

平成 20 年度外務大臣表彰について  
- ホンドゥル・ヒペリオン大学教授への表彰決定 -



ホンドゥル・ヒペリオン大学教授

外務省は、平成 20 年度外務大臣表彰式および同祝賀レセプションを 7 月 15 日（火曜日）外務省飯倉公館において行います。

今回表彰されるのは、個人 54 名、26 団体であり、表彰状が授与されるほか、個人には記念の銀杯が贈られます。

近年、多くの方々が国際関係の様々な分野で活躍され、我が国と諸外国との友好親善関係の増進に多大な貢献をされています。その中で特に顕著な功績のあった個人および団体について、その功績を称えるとともに、その活動に対する一層の理解と支持を日本の国民各層にお願いすることがこの表彰の目的です。

ルーマニアよりはアンジェラ・ホンドゥル・ヒペリオン大学言語学部日本語・日本文学科教授が本年度外務大臣表彰者として選ばれました。ホンドゥル教授は日本神話や民俗学に関する著作を多数お持ちの他、比較民族学・文化人類学の分野でも活躍されており、ルーマニアにおける日本語研究・日本文学研究の第一人者であるといえます。

また、ホンドゥル教授は今までに日本の文学名作のルーマニア語への翻訳活動に熱心に携われてきたことでも有名です。近松門左衛門、安部公房、有吉佐和子、三島由紀夫、村上春樹その他の日本の著名な作家の作品を現在までに多数翻訳されています。

後日当館よりホンドゥル教授に対する平成 20 年度外務大臣表彰式を行う予定です。詳細は決定次第当館HPに掲載いたします。